

## 質問指導について

2024.1.31(水)

### お金を払って「解けない問題」を教えてくださいませんか？

宿題とか課題の「解けない問題」を、塾で、**お金を払って**教えてもらっている人がいるそうです。個別指導だから、「解けない問題」は個人的に教えてもらえるのだそうです。塾のある日だけです…

その具体的な学習内容は、次のようなものが多いようです。

- (1) 塾の先生から、「解けない問題」の解き方を教えてもらいます。というより、「解いてもらい」、それをプリントとかノートに写す、というのが実態のようです。もちろん、解き方の説明はしてもらえるので、この段階では、一応答えの内容は”理解したことに”なっています。
- (2) 家に帰ってきて、教えてもらった問題を、解答を見ないで解いて見る、なんてことは、絶対にしません。宿題の答えを書いたところで、勉強はおしまいです。
- (3) 当然、テストで同じような問題が出題されても、解けません。

何のための宿題なのでしょう。

宿題の提出義務を果たして検印をもらうだけの作業のような気がします。

これでは、数学の力など決して身につくわけがありません。

しかも、このためだけに、月15000円とか20000円を払っています。

### 数専ゼミの”無料”質問指導の内容

#### －数専ゼミの「解けない」を「解ける」にする質問指導－

数専ゼミでは、「解けない問題」は”**無料**”で教えます。

塾のない日でも、いつでも。365日24時間、質問を受け付けております。

FAXやメールを使います。→ Link: |[数専ゼミ](#)| Special\_Menu 「FAX・スマホを使った質問指導」

塾での貴重な時間を、宿題指導などで無駄遣いをしないためです。

回答には、問題の難しさにもよりますが、時間がかかることがあります。次の週までなどということはありません。

その問題を解くのに必要な資料を添付して詳しい答案を書いて送ります。(FAXまたはメールの添付ファイルで)。これらは、「解けない問題」が単に「解けた」になるだけではなく、同じような問題と解くときの応用力を身につけるための基礎知識になります。

たぶん、この資料に載っている知識を持っていなかったために、問題が解けなかったと思われるからです。

「解けなかった問題」を応用する問題も添付することがあります。

単に”分かった”だけではなく、同じ考え方で解く問題がテストに出題されたら、確実に解ける力をつけるためです。

【注】回答の資料が多くなる場合は、FAXやメールでの返信は困難になるので、その時は回答を数専ゼミのホームページ上にアップロードします。

(詳しくは、上の「FAX・スマホを使った質問指導」で紹介しております。)

質問指導で使う教材のサンプルは、ホームページ上多くを紹介しておりますので、いつでもご覧になれます。

わからないときは、塾にもって来て下さい。さらに詳しくていねいに解き方を説明します。

これらの全プロセスは”**無料**”です。

## 塾では何を学習しているのですか

### －テストを具体的な目標とする学習－

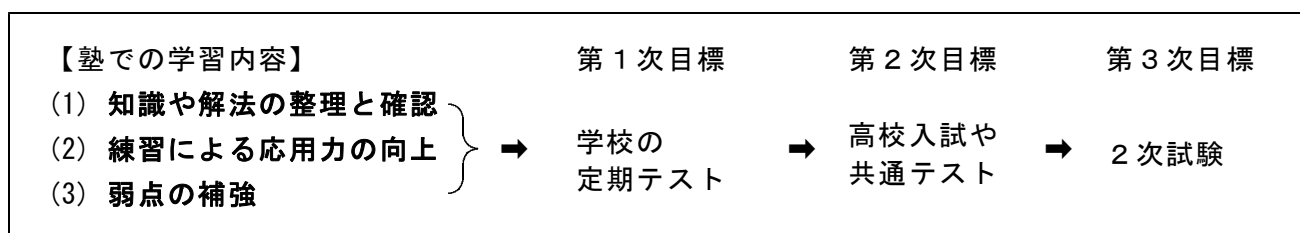
数専ゼミでは、学校の「定期テスト」を”直接的な”学習目標として学習指導をします。

この「学校の定期テスト」は、

- ・その結果をもとに査定がおこなわれる学校推薦の対策を同時にしていることになります。
- ・また、「定期テストの学習」を通して培われた知識や技術は、共通テストや2次試験で高い点数をとるためのツールとなるという意味で、「定期テストの学習」は共通テストや2次試験の対策を同時にしていることになります。

(なお、共通テストや2次試験は、特殊な解法技術が必要なので、高校3年の秋からはそのための特別対策指導を行います。)

数専ゼミでの学習は、具体的には、次の3つの部分の学習からなります。



個々の学習について、詳しく紹介しましょう。

### (1) 知識や解法の整理と確認

”蓄え”がなければ出せません。

伸びない人というのは、問題を解いているだけの人のことです。

また、ただ蓄えるだけでは、力はつきません。

”蓄え方”が学力を左右します。

必要なときに、必要なことを、素速く引き出すことができるように知識を蓄積しておかなければなりません。このような特徴をもった知識のことを”データベース”といいます。

効果的な学習とは、頭の中にデータベースを作ることです。

データベースとはどのようなものかについては、

数専ゼミのそれぞれの単元の「学習計画書」をご覧になれば、具体的な形で理解できます。個々の単元の「学習計画書」は、[トップページの★学習計画書★](#)からご覧になれます。

## (2) 練習による応用力の向上

勉強しているのに成績が上がらないという人はおります。かなりおります。

そのような人の典型的な勉強方法は、ただ問題集や参考書の問題を解いているだけです。

具体的な目標をもった問題演習がほとんどなされていません。

今解いている問題は、どんな力をつけるために解いているのかを意識していない、ということです。だから、「解けない」ときは、どんな力が身につけていないかを具体的に押さえることができません。

だから、問題を解いた後で、何を勉強すればいいのかがわかりません。

勉強しているわりには成績が上がらないというのは当然といえば、当然なことです。

もちろん、だれも、好きでそんな勉強をしているわけではありません。

具体的な学習目標を設定し、それを習得するための教材がないだけです。

ないから、数専ゼミでは、そのような目標のはっきりした教材を作りました。

そして、そのような目標のしっかりと設定してある問題を解かせます。

解けない時は、その目標として設定されている知識がない、ということになり、それを補強する指導をします。

そんな教材とは、具体的にどんなものか。

そのような教材を数専ゼミのホームページ上にはサンプルをたくさん紹介しています。

ここでは、数学A「反復試行の確率」の教材を紹介しておきましょう。

## (3) 弱点の補強

「ある分野の知識がしっかりしていないとその知識を使って解かねばならない問題も解けなくなります。」これが「数学の学力を向上させるための学習の原理」です。

だから、テスト（学校、校外模試）などで解けない分野が頻繁にある場合は、その分野を徹底的にたたく学習をしなければなりません。

これは、ひとりでは難しい勉強です。なぜならば、何を勉強していいか分からないし、苦手だから、参考書や問題集の解説を読んでも理解できないからです。

だから、ひとりで勉強すると、時間がかかり、なかなか勉強が進まないし、だから、いつまでたっても苦手は苦手のままです。

ここは、”習う”に限ります。

何を勉強すればいいか指導してもらえるし、解けない時はていねいに教えてもらえます。また、応用する問題ももらえますから、わかるだけではなく、「解ける」力を身につけることができます。

【注】弱点の補強の学習は、直接的には学校の「定期テスト」対策ではありませんが、その知識を持っていなかったら今後学校で学習することが理解できなくなる、という意味で、「定期テスト」対策の土台を作る学習といえます。

これは、これで超重要な「定期テスト」対策となります。

## 受講方法

人によって学力の到達点が異なるので、上の3分野のすべてを学習するわけではありません。

- ・今、自分が一番必要としている内容の指導を受けることができます。
- ・また、週1回の受講では期待する進度の学習ができない場合もあります。  
そのときは、週2回、3回の受講ができます。

その場合、授業料の負担が少なくなるように、週2回受講する場合には6000円を、週3回受講する場合には9000円の割引になります。

受講方法の詳細のご案内はこちらからどうぞ： → [Link](#)： | [入学のご案内](#) |

## 確実に数学の力を身につけたい人のための

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: [suusen@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:suusen@seagreen.ocn.ne.jp)